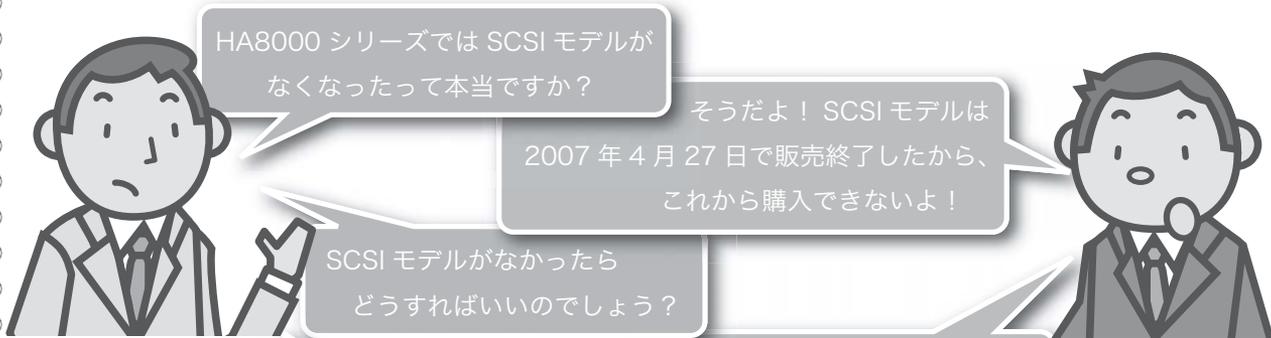


SAS って何だろう？

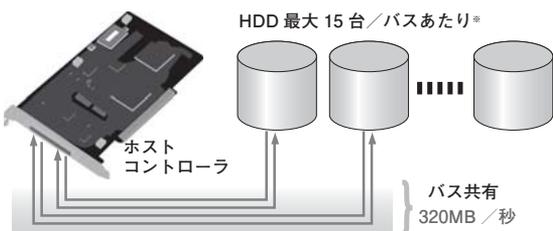


ところで SAS って何？

SAS (Serial Attached SCSI) は現行の Ultra320 SCSI (パラレル転送) の後継となる SCSI 規格です。最大 3Gbps(300MB/秒相当、全二重)シリアル転送を実現し、ホストコントローラと SAS デバイスの間はピアツーピアで通信するため、同時アクセス時の転送能力を向上することが可能です。

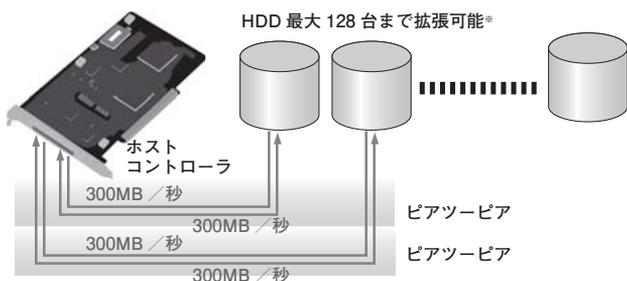
SAS とは...

【Ultra320 SCSI】



*HA8000 では内蔵最大 12 台 (270)

【SAS】



◎ SAS と SATA の特徴は？

【SAS/SCSI の特徴】

高速!

24 時間 365 日の連続稼働を想定して設計されたディスクです。長時間稼働、ディスクアクセス頻度の高いサーバ環境では SAS/SCSI ディスクモデルをご利用ください。

※用途に応じて選んでください!

【SATA の特徴】

低価格!

通電時間に占めるディスクアクセスの時間が 20%程度以下の負荷に適した設計により低価格を実現しています。ディスクアクセス頻度が比較的少なく、HDD あたりの容量が必要なサーバ環境では SATA ディスクモデルをご利用ください。

豆知識

コネクタ(インターフェイス)の形状の違い

